

製品名: NDRG1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21113**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:2000-1:10000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:43kD;Observed MW:48kD

抗原情報

遺伝子名	NDRG1
別名	CAP43 DRG1 RTP
遺伝子 ID	10397.0
SwissProt ID	Q92597
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

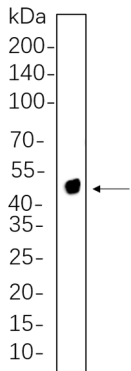
背景細胞局在: 膜、細胞質。この遺伝子は、 α/β 加水分解酵素スーパーファミリーに属する N-myc ダウンレギュレーション遺伝子ファミ

リーのメンバーです。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ストレス応答、ホルモン応答、細胞増殖、および分化に関する細胞質タンパク質です。コードされるタンパク質は、p53 を介したカスパーゼ活性化およびアポトーシスに必須です。この遺伝子の変異はシャルコー・マリー・トゥース病 4D 型の原因であり、この遺伝子の発現はいくつかの種類の前がん病変の予後指標となる可能性があります。この遺伝子には、複数のアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが観察されています。[RefSeq 提供、2012 年 5 月]

研究分野

-

画像データ



RAW264.7 全細胞ライセートを 10% SDS-PAGE で分離し、膜を NDRG1 ウサギモノクローナル抗体 (1:1000) でブロットングした。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。